

毛包に着目した 植物由来ヘアケア素材

Kyoh®

(ルッコラ葉エキス末)

Keep Your Own Hair

毛包から、髪の密度感へ

ヘアフォリクル(毛包)科学 × 臨床試験 × 標準化フラボノール

3つのポイント

- ① 毛包細胞に着目した科学的アプローチ
培養ヒト毛包真皮乳頭細胞を用いた研究で、細胞増殖ならびにVEGF、FGF7、NRF2遺伝子発現への作用を確認
- ② 150名を対象とした臨床試験
30～60歳の男女を対象に、毛髪数および毛包数をデジタルトリコスコピーで客観的に評価
- ③ フラボノール配糖体を規格化
ケルセチン、ケンフェロール、およびイソラムネチン由来のフラボノール配糖体をHPLCで規格化

[VEGF] 毛包周囲の血管新生や毛周期に関連する成長因子

[FGF7] 毛包内のケラチノサイト増殖などに関与する成長因子

[NRF2] 酸化ストレスに対する細胞防御応答を調節する転写因子

従来の「髪の方法補給」から、毛包に着目したヘアケア！

毛髪の悩みは年齢・性別を問わず共通の問題となっていますが、毛髪の健やかな成長には、髪を構成する栄養素だけでなく、毛髪を生み出す毛包の環境が重要です。毛包の基底部に存在する真皮乳頭細胞は、周囲の細胞との情報伝達を通じて毛周期に関与する、いわば「毛包の司令塔」です。

Kyoh®は、この毛包真皮乳頭細胞に着目して開発された、ルッコラ(*Eruca vesicaria*)葉由来のエキス末です。毛包に関連する複数の生物学的経路にアプローチする、新しいインナーヘアケア素材として期待できます。



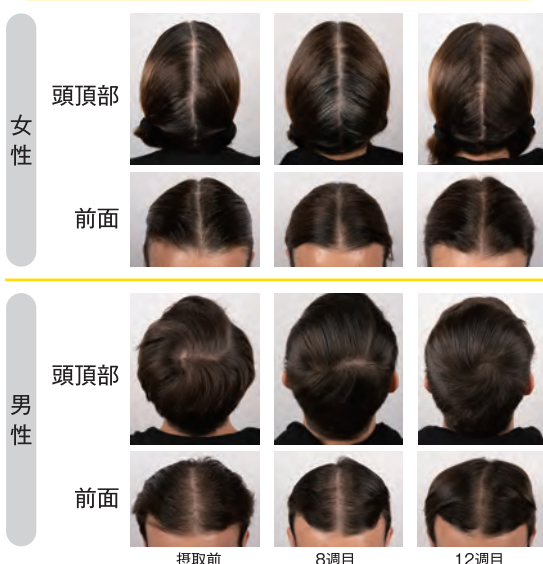
毛包に関わる3つの経路にアプローチ！

Kyoh®は、ルッコラ葉に含まれているケルセチン、ケンフェロール、およびイソラムネチン由来のフラボノイド配糖体(Erucosides®)によって、毛包に関わる3つの因子(VEGF、FGF7、NRF2)にアプローチすることが考えられています。さらに、培養ヒト毛包真皮乳頭細胞を用いた *in vitro* 試験では、Kyoh®の処理によってヒト毛包真皮乳頭細胞の増殖が認められました。

臨床試験で確認された、毛髪数の変化

毛髪の減少を自覚する30～60歳の男女150名を、Kyoh® 300mg/日群、100mg/日群、プラセボ群の3群(各50名、男性20名・女性30名)に無作為に割り付け、12週間摂取させ、毛髪数や毛包単位数などを、デジタルトリコスコピー(HairMetrix®)により、摂取前、8週目、および12週目に評価しました。その結果、Kyoh®を摂取した2群で毛包や毛髪密度の増加が確認され、毛髪密度は12週目において最大9%増加しました。また、試験参加者の満足度は高く、髪がより健康になったと感じた(94%)、髪がより強くなったと感じた(90%)、もう一度使用したい(90%)という回答が得られました。

被験者の経時的変化



Kyoh®

Kyoh®

(ルッコラ葉エキス末)

Kyoh®は、アブラナ科の一年草であるルッコラ(学名：*Eruca vesicaria*)の葉から抽出した機能性素材です。Kyoh®は、スペインの Pharmactive Biotech Products によって開発され、厳選された欧州産ルッコラを使用して製造されています。Kyoh®は、ケルセチン、ケンフェロール、およびイソラムネチン由来のフラボノイド配糖体 (Erucosides®) を 1.5% 以上含有しています。

Kyoh®を使用した試験においては、毛包の保護や健康に関する機能性が確認されています。なお、本品を使用した試験において、重篤な副作用などは確認されていません。

Kyoh®は加工特性に優れており(サプリメントから一般食品まで応用可能)、幅広い製品設計に適した機能性原料です。

製品規格

項 目	規 格
性 状	粉 末
色 調	ベージュ色
香 調	特有の香り
風 味	特有の風味
溶解性	水に溶解
乾燥減量	8.0% 以下
Erucosides®	1.5% 以上
重金属(Pbとして)	20ppm 以下
ヒ素(Asとして)	2ppm 以下
一般生菌数	3,000個/g 以下
大腸菌群	陰 性

1日の摂取目安量

100～300mg/日

保管方法

直射日光、高温多湿を避けて、室温(冷暗所)で保管してください。

賞味期限

製造日起算 2 年

原料原産国/加工国

EU/スペイン

